

腹部超音波検査のご案内

● 腹部超音波検査

肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓、前立腺(男性のみ)を観察する検査です。肝血管腫、胆嚢ポリープ、結石、のう胞、肝硬変、脂肪肝、腹部大動脈瘤などを発見できます。病変の有無だけでなく、その大きさや深達度（どのくらいの深さまで達しているか）も調べることができます。また、映し出される画像は臓器がリアルタイムで動いて見えます。



画像をクリックすると
動画が再生されます

● 腹部超音波検査はどのように行うのか

検査台に仰向けに寝て、両手を頭の方にあげて、手枕をした姿勢をとります。腹部にゼリーを塗り、超音波を出す探触子(プローブ)を腹部に押し当て、臓器の断面層の画像を観察します。



CENTRAL HOSPITAL